

長年の功績栄えある受章

おめでとうございませす



春の叙勲

春の叙勲受章者が6月18日に発表され、次の方々を受章されました。(順不同・敬称略・発表時の年齢・掲載は発表順)

旭日双光章



稲井 力さん
富岡町 (83歳)

稲井さんは、昭和26年4月に徳島医科大学副手、昭和35年5月から徳島通信病院産婦人科部長を歴任され、昭和40年8月に稲井産婦人科を開設されました。以来45年間、高度な医療技術の提供と適切な指導で地域保健、地域医療の発展に大きく貢献されました。

また、徳島県医師会常任理事、阿南市医師会会長を多年にわたり務められ、医師会の生涯教育制度の基盤を推進するとともに、会員の資質と保健衛生の向上に

多大な貢献をされました。

瑞宝双光章



大川 勝定さん
長生町 (72歳)

大川さんは、昭和36年4月から徳島県公立中学校教諭、教頭、校長として、長きにわたり学校教育の充実と発展に尽力されました。

また、平成12年7月には阿南市教育委員会教育長に就任され、阿南市教育行政の振興と発展に多大なる功績を残されました。

瑞宝双光章



水口 艶子さん
福井町 (64歳)

水口さんは昭和43年から41年の長きにわたり徳島赤十字病院にお勤めになられ、専任教師、

看護管理者として看護学生の教育充実と看護師の資質向上に努められました。

また、全国初の新人看護師研修制度を創設するなど看護師育成と離職防止に取り組み、職能団体活動を通して、県内の看護職の資質向上と地域住民の健康福祉の向上に貢献されました。

瑞宝単光章



石川 治郎さん
那賀川町 (74歳)

石川さんは、昭和45年から平成21年までの間、36回にわたり工業統計調査員として従事され、統計調査の第一線で、調査の円滑な実施と正確性の確保に尽力されました。

また、商業統計調査、国勢調査、事業所・企業統計調査などにも従事され、調査の内容や方法を習熟され、的確に調査客体を把握される姿は、他の調査員の模範となりました。

瑞宝単光章



佐竹 武司さん
深瀬町 (66歳)

佐竹さんは、昭和46年1月に阿南市消防団に入団されて以来、意欲的に消防団活動に取り組み、平成13年からは分団長としてその重責をまっとうされました。平成17年に退団するまで約34年の長きにわたり地域住民の消防活動、防災への意識高揚と安全で暮らしやすいまちづくりに尽力されました。

危険従事者叙勲

危険性の高い業務で社会に貢献した人を対象に「危険従事者叙勲」が6月15日に発表され、次の方が受章されました。

瑞宝単光章



本庄 義則さん
長生町 (70歳)

本庄さんは、昭和34年4月に

徳島県巡査を拝命。以来39年の長きにわたり、警察各般において多くの業績を残され、公共の安全と秩序の維持に尽力されました。特に、交通警察部門において活躍され、その功績が認められました。

高齢者叙勲

高齢者叙勲の受賞者が2月25日に発表され、次の方が受章されました。

瑞宝小綬章



片山 文夫さん
領家町 (88歳)

片山さんは、昭和20年5月に徳島県立富岡高等女学校に奉職され、以来50年余り、公・私教育界に大きな足跡を残されました。数学教育を専門とする傍ら、聴覚教育の発展にも尽力され、昭和54年からは徳島高等学校教育研究会視聴覚教育学会会長を務められました。校長時代には、聾教育の方法改善を提起するなど、学校経営において卓越した手腕を発揮されました。